#1130115
ツーリングフロントバッグ

主 素 材　●900デニール・ポリエステルダック
重　　量　●360g
容　　量　●9リットル

#1130114
ハンドルバーバッグ

主 素 材　●900デニール・ポリエステルダック
重　　量　●220g
容　　量　●4リットル

#1130118
シートパック

主 素 材　●900デニール・ポリエステルダック
重　　量　●380g
容　　量　●10リットル

#1130172
フロントサイドバッグ

主 素 材　●900デニール・ポリエステルダック
重　　量　●630g（片側）×2
容　　量　●8リットル（片側）×2

#1130173
リアサイドバッグ

主 素 材　●900デニール・ポリエステルダック
重　　量　●880g（片側）×2
容　　量　●15リットル（片側）×2

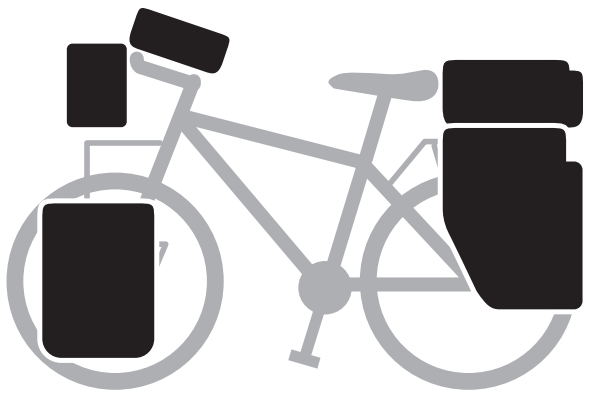
別売：フロントバッグ フレーム（#1130101）／フロントバッグ マウント（#1130211）

●アフターケア

このバッグに使用されている生地の表面には、水を弾く強力な撥水加工が施されていますが、長年使用されますと除々にその性能が低下していきます。その場合は表面の汚れを落とした後で、別売のS.R.スプレーをかけてください。泥汚れなどは、水で軽く洗い流した後に中性洗剤を含ませたスポンジでブラッシングし、洗剤を十分に洗い流してから陰干ししてください。（ドライクリーニングはできません。）また、ガソリンやシンナーと一緒に保管しないでください。製品不良の場合には弊社負担、その他の場合にはお客様のご負担により修理させていただきます。

株式会社モンベル　本　社　〒550-0013 大阪市西区新町1-33-20
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544　フリーコール：0088-22-0031
モンベル・ウェブサイト　http://www.montbell.com

TOURING BAG SERIES



ツーリングバッグ シリーズ

取扱説明書

mont·bell

TOURING BAG SERIES

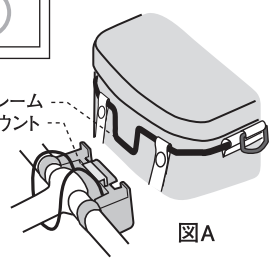
ツーリングバッグ シリーズ

モンベル・ツーリングバッグシリーズは、日帰りツーリングから長期の冒険旅行まで、ツーリング時の荷物の量や日程に合わせて荷物を効率的に運搬できる自転車用バッグとして開発した本格的なパッキングシステムです。
旅程、荷物の量と種類、取り付ける自転車のフレームサイズを考慮して、5種類のバッグの中から目的に応じた最適のシステムを選択してください。

ツーリングフロントバッグ

ハンドルバー前部に取り付けるバッグです。

【別売】
フロントバッグ フレーム
フロントバッグ マウント



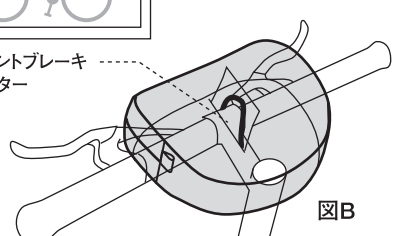
図A

取り付けには、別売の「フロントバッグ マウント」および「フロントバッグフレーム」が必要になります。
取り付けはマウントを自転車に取り付け、フレームをバッグのスリーブに通して背面ホックで固定します（図A）。
取り付け、取り外しがワンタッチで可能ですので貴重品などが入っている場合、気軽に持ち運びができ大変便利です。肩から提げられるストラップが付属します。

ハンドルバーバッグ

ハンドルバー・ステムの上部に取り付けるバッグです。

フロントブレーキ
アウター



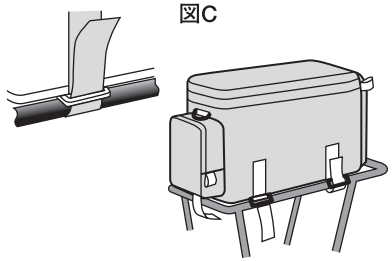
図B

ハンドルバーバッグ底部のベルクロ3箇所を、自転車のハンドルバーとステムに、しっかりと固定してください。
また、フロントブレーキのアウターが、装着の際に邪魔になる場合は、底部のスリットに通してください（図B）。

シートパック

リアキャリア上部に取り付けるバッグです。

図C

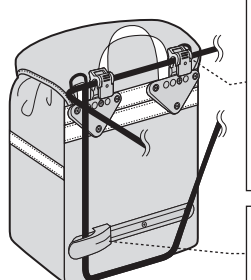


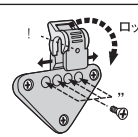
シートパック底部4隅に設けたベルクロでキャリアフレームを巻き込み、プラスチックパーツに一度ベルクロを通してからしっかりと固定してください（図C）。
肩から提げられるストラップが付属します。

フロントサイドバッグ
リアサイドバッグ

キャリアサイドに取り付けるバッグです。

取り付けはフロント、リア共に背面上側の樹脂パーツをキャリアサイドに引っ掛け、固定パーツを回転させてロックします。
次に下側のスライドパーツをスライドさせて、キャリアフレームに引っ掛け、ネジを締めて固定してください。
左右のバッグをまとめて、肩から提げることができるストラップが付属します。
（※フロントサイドバッグをリア用として、リアサイドバッグをフロント用として使うこともできます。）

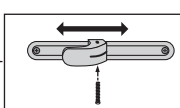




スペース
調整パーツ

（※φ8mm以下のキャリアフレームをお使いの場合は取り外す必要はありません。）

キャリアフレームが太すぎてフッキングできない時は、!の穴を押しながらスペース調整パーツを外してください。また、キャリアのサイズや形状に応じて"のネジを外してフッキング位置を調整してください。



スライドパーツは端まで滑らせると取り外せますので、前後の向きを入れ替えることもできます。キャリアフレームの形状に応じて最適な位置に調整し、ネジで固定してください。

注意）取り付けられる自転車のパーツ構成や、フレームサイズ等の関係で、商品によっては取り付けができない場合がございます。ご確認のうえお買い求めください。